



あ、自分にもできる（親近感）活動があるかもしれない（興味・関心）参加してみよう（行動）
そんな会員向け通信を目指しています。



DF関西～外部団体との交流も活発化 させながら魅力ある組織を目指す

DF 関西世話役の岡本さんに DF 関西の活動、課題や目指す方向などについて伺った。
現在会員は 24 名、勉強会、天文教室、NPO クラブ等外部団体との交流が活動の 3 本柱とのこと。
DF 関西設立のきっかけとなった勉強会では、「日本人のルーツ」から「ドローンと空飛ぶ車」まで様々なテーマが取り上げられ興味深い。岡本さんが積極的に外部団体との交流を促進させていること、天文学が専門の中井直正会員が 2 年前に入会してから天文教室という新しい活動が増えたことなど、活動が充実しつつあるようだ。課題は、財政基盤と、常時集まれる場所がない一方で地域が京都から神戸まで広く、活動を行う場合にも参加者が増えない事。関西も地域活動は盛んなので、将来は鎌倉ユニットのように外部の活動組織との相互乗り入れも視野に入れ、より魅力ある DF 関西にしたいとの意気込みが感じられた。外部との交流を促進するにあたって、首都圏在住の会員にも講師として協力頂けると有難いとのことであった。

談：岡本正敏（639）

◆ ◆ 私の推し街 連載 ◆ ◆



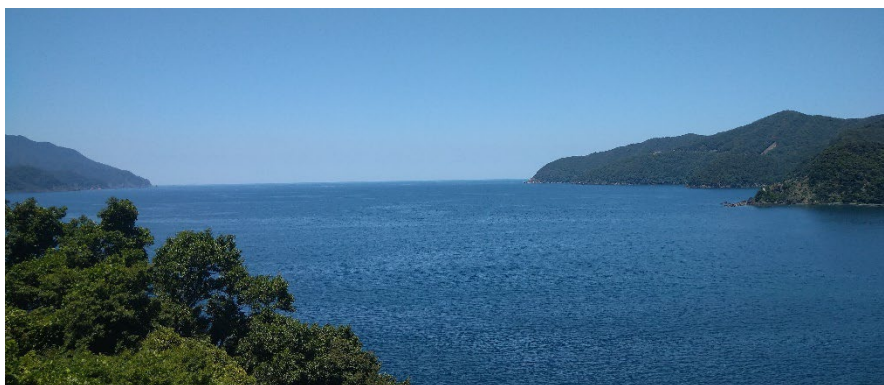
若狭湾を望む鯖街道起点 北前船寄港地 小浜 ～ 福井県

朝倉昌也（1444）

私の故郷は福井県小浜市。リアス式の天然の良港で、若狭鯖を始め、若狭ぐじ、若狭かれいなどを都に送る鯖街道起点の町。たおやかな海、山に囲まれ、大陸、朝鮮や北海道、東北、北陸と都との往来により、古い町並みや社寺が多い北前船寄港地・湊町です。

2001 年全国初の食のまちづくり条例制定、2003 年御食国若狭おばま食文化館とまちづくり計画の総合プロデュースを契機にまちづくりに着手しました。(株) まちづくり小浜は観光庁重点支援 DMO* に、御食国若狭と鯖街道は、全国唯一の文化庁プレミアム日本遺産に認定され、日本や世界の人々に活力や癒しを提供、地方から日本を元気にする活動を続けています。

小浜の暮らしや文化を体感できる茶屋町の一棟貸し町家ステイ、伝統食を今風にアレンジした鯖のフィッシュ&チップス・鯖へしこバーニャカウダ、若狭湾のシーカヤック体験やタコかご漁とたこ焼きランチの「さとうみ体験」など。是非、小浜の食と文化を味わいにきてください。



小浜湾をのぞむ
撮影 朝倉昌也

編集部注記

* DMO : Destination Management/Marketing Organization 観光地域づくり法人
地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する観光地域づくりを実現するための戦略を策定・遂行する法人。朝倉会員は、2011 年に(株) まちづくり小浜に入社、代表などを務め、道の駅若狭おばま、食事処濱の四季、小浜町家ステイ(2017 年 1 号店開店、現在 8 棟)の運営、商品・催事開発等に関わってきました。市民が街づくりに参加することにより、お客様と地元民が共に小浜の魅力を共有できるようになりました。



《イベントのお知らせ&報告》

・12 月 2 日 牧野篤地域デザイン本部長による講演 @都道府県会館/千代田区

『「よきこと」をつなぐ、「よき存在に」になる一子どもたちのふるさとをつくる』

島根県の遣島使(ふるさと親善大使)の段谷芳彦会員により、島根県と DF との連携強化を目的とし、島根県経済クラブのイベントとして企画されました。

・日本再発見紀行 第 5 集(観光立国研究会編集)が 2026 年 1 月に発行

旅を愛する DF 会員 49 名による「私の推し旅」エッセイ集です。読むときっと旅をしたくなる。まだまだ知らない日本がつまっています。観光を通じて地域おこしを進める同研究会は、地域デザイン本部と連携して活動しています。1,430 円（文芸社）会員価格 1,000 円（在庫限り）問い合わせは編集部まで

問い合わせ先：ご意見、感想、お問合せなど下記までお寄せください。お待ちしております

dfchiiki-tsushin@directforce.org

編集部：小島千代美・松瀬高志・宮武里美・岡田知之

（編集後記）DF 関西は外部団体との連携によりさらに魅力ある活動へと動き出しています。連携企画に首都圏メンバーが協力するなど、DF 全体で後押しできると良いなと感じました。（M）

地域デザイン通信 バックナンバーはこちら <https://directforce.net/regional-design/> ページの一番下までスクロールしてください。